



広報

いいたて

<http://www.vill.iitate.fukushima.jp>

平成16年

11 NOV
月

No. 493



わたくし
わたくし
活力あふれる
のたこトロー・ライフ
いいたて

子孫に誇れる村づくりを

— 菅野村政 3期目がスタート —

10月17日執行の村長選挙で当選した菅野典雄村長が、10月27日に初登庁しました。

この日、多くの住民に見送られながら登庁した菅野村長は、職員から花束を受け取った後、出迎えた職員にあいさつをしながら役場入り。

菅野村政の3期目がスタートしました。

この後の訓示で、菅野村長は「先人が築いてきた村。これからも時代を読みながら、小さいながらもキラリと光る村、子孫に誇れる村をつくっていきたい」と抱負を述べました。

平成16年10月17日執行
飯館村長選挙結果

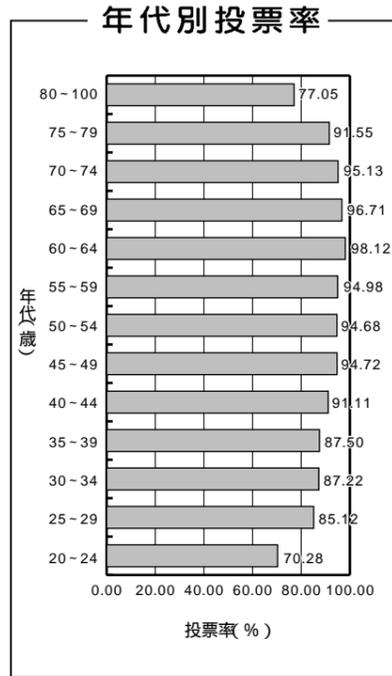
開票結果

当 2,755 菅野 典雄
2,304 山田 猛史
※無効票31

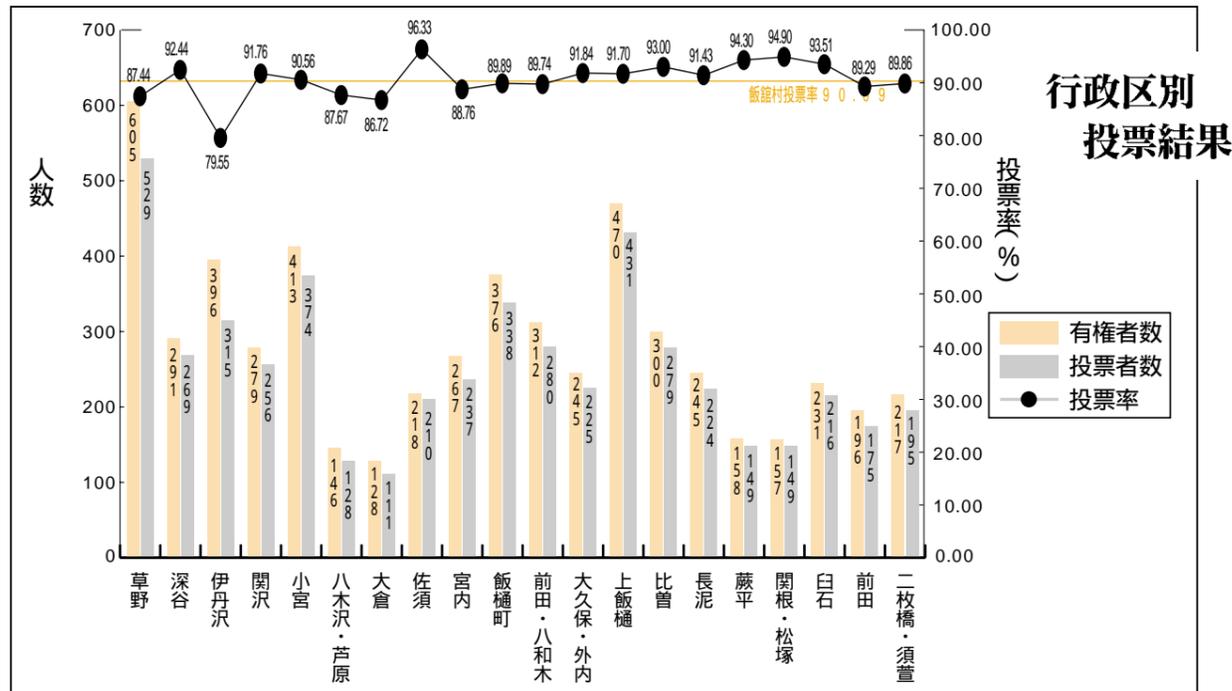
全体の投票率は90.09%



▲開票作業のようす



任期満了による飯館村長選挙は10月17日に執行され、菅野典雄氏が3回目の当選を果たしました。今回の投票率は、全体で90.09%、男女別にみると、男89.50%、女90.68%。また、年代別では60〜64歳が98.12%で最も高く、次いで65〜69歳の96.71%、70〜74歳の95.13%の順となっています。行政区別と年代別の投票結果は次のとおりです。



菅野村政

3期目スタート



就任のごあいさつ

飯館村長
菅野 典雄

この4年間、村民の皆様と数多くの対話を重ねさせていただきながら、要望や叱咤激励の言葉を聞いてまいりました。また、議会の皆様とも熱の入った真摯な議論もさせていただいたところです。さらに、職員の日夜たがわぬ仕事に支えられるなど、多くの皆様のご理解、ご協力によって4年間の村長職を務めさせていただきました。心からのお礼と感謝を申し上げます。この度の村長選において、三度の村長職を仰せつかりました。大変光栄に存じているところですが、その責任の重大さに身も心も引き締まる思いでいっぱいです。さらに研鑽に務め、努力し、情熱を傾けていかなければと改めて心に誓ったところです。さて、今回の村長選は、飯館村が合併に進むべきかそれとも飯館村で歩むかという選挙になってしまい、村民の皆様の審判を仰ぐ形となりました。私は、飯館村は大きな市の効率性の中で周辺部として進むより、顔の見える、声の届く範囲の中で決定権・裁量権を持ちながら、効率性を求めていく方が、今後の飯館村の発展に確実につながるものと判断し決断しました。合併すべしという多くの皆さまの貴重なご意見も、村を思つてのことでありましようから十分に心にとめな

大いなる田舎「飯館村」の創造へ

から、大いなる田舎「飯館村」の創造に努めてまいりたいと考えています。今後の自治体運営に苦勞はつきものと思いますが、そのようになればこそ、そこに創意工夫や努力・情熱・協働が生まれ、また、やりがいもあるというものです。幸い、わが村にはふるさとを愛してやまない多くの「人」という素晴らしい資源があり、さらに、多くの村民によって作り上げられ、時代を先取りした第5次総合振興計画いわゆる「まじらいライフプラン」がありますので、このプランを柱に「自立の村づくり」を目指したいものと考えているところです。苦勞された先輩の方々に敬いながら、子のため、孫のため、少しでも「よい村」にし、次世代にバトンタッチしていくのが、我々の務めであると思つているところです。皆様と知恵を出し合い、力を合わせ、汗を流し合い、手を携えながら「住みやすく、すてきな村」をつくっていきたく思っています。全村民のご理解と、ご協力を切にお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。